

エポマリン FW100下塗

分類No. N03030

製品説明

二液型エポキシ塗料で耐清水性、長期防食性に優れた性能を有し、飲料水の水質に悪影響を及ぼしません。

系統

エポキシ系塗料

用途

清水タンク用防食塗料

適用部位

飲料水タンク、清水タンク、蒸留水タンク

製品情報

色調	赤さび
光沢	艶無し
Volume Solid (%) 理論値	60
取得認定	JWWA K135-1989

混合比率	(ベース:硬化剤=7:1 重量比)
内容量(荷姿)	20kgセット (17.5kg・2.5kg)
荷姿形態	2液形
適台下塗	-
適台上塗	エポマリン FW100上塗

使用方法

推奨素地調整 鋼板面: グレード Sa2 1/2 (ISO 8501-1:1988) 以上。
 ショッププライマー面: スイフブラスト処理、高圧水洗浄又は同等の方法によりによって
 クリーニングすること。

適用シンナー シンナーNo_ 30

希釈率_推奨値 0-5% (外割り)

塗装方法 エアレス塗装。小面積の補修等にはハケ、またはローラーブラシも可。

推奨エアレスチップ 163T-623/723

推奨二次圧 10-15MPa

推奨膜厚

乾燥膜厚	125	(-	μm)
ウェット膜厚	208	(-	μm)
理論塗付量	0.272	(-	kg/m ²)

乾燥硬化時間 (塗装間隔は同種塗料の場合)

	5°C	10°C	20°C	30°C
可使時間(時間)	-	16	8	6
指触乾燥時間(時間)	-	2	2	1
硬化乾燥時間(時間)	-	16	10	8
注水可能時間(時間)	-	14日	7日	5日
最小塗装間隔(時間)	-	24	16	12
最大塗装間隔(日)	-	7日	7日	7日
完全硬化時間(日)	-	-	-	-

その他

有効期限 12ヶ月(屋内貯蔵)

主剤引火点(°C) 22

硬化剤引火点(°C) 8.5

安全・取り扱い注意事項

- ①取り扱い作業は、適正な保護具を着用し、良好な換気条件など正しい環境下で行って下さい。
- ②蒸気、ガス、ミストを吸引しないようご注意ください。
- ③皮膚との直接接触を防止し、万一、皮膚に付着した場合には、速やかに布などで拭き取った後、皮膚用の洗剤、又は石鹼を使用し十分な水で洗い落として下さい。
- ④目に入った場合、直ちに大量の水で洗い、速やかに医師の診察を受けて下さい。
- ⑤詳しくは、SDSをご参照下さい。

備考

- ①混合比を正確に、良く攪拌してご使用下さい。
- ②注水までは換気条件下で7日以上(20°C)の養生を行って下さい。
- ③その後、アク抜きを充分に行って下さい。少なくとも、2日以上の漲水を3回以上繰返しアク抜き後、ホースによる水洗を行って下さい。
但し、アク抜きの効果は塗装膜厚、乾燥条件、温度その他により変動しますので、更にアク抜き作業の繰返しが必要な場合があります。
- ④低温形硬化剤を用意しております。
- ⑤上記乾燥時間は標準乾燥膜厚125 μ mでの数値を示しています。
- ⑥理論塗布量はISO3233:1998から算出しております。

免責事項

- ①上記掲載の数値、内容は本データシート発行時点での最新情報に基づくものです。
- ②製品が、万一、弊社管理指定外の条件で使用された場合、品質保証致しかねることが御座います。
- ③上記掲載の数値、内容は予告無く変更する場合がございます。宜しくご了承下さい。